

# 2008年度予算決まる

08年度予算が決まりました。この中には、みなさんからお寄せいただいたご要望を、党区議団が議会などに提案したものが数多く盛り込まれています。その一方、批判の多い再開発事業には、新たに計画されている田町駅周辺の開発、再開発への34億円余の補助金や調査費を計上するなど、問題を含む予算となっています。  
党区議団の提案で予算化された主なものをご紹介します。

## みなさんと党区議団の提案が実る

風見利男 (日本共産党 港区議会議員) 区政とあなたを結ぶ 138

タウンネットワーク

Email ● kazami@jcp-minatokugidan.gr.jp  
HP ● http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp/

政治革新の道しるべ 真実つたえ希望はこぼ

**しんぶん 赤旗**

日刊 ● 月2,900円  
日曜版 ● 月 800円

### 子育て・教育支援

#### 父子家庭にも支援助成

これまで母子家庭にのみ給付されていた支援金が父子家庭にも拡充され、児童扶養手当と同様の扱いとなります。(一、二六三万円)

#### 大学生対象の奨学資金貸付け

現行の高校生対象に加え、新たに大学、短期大学、専修学校を対象とする奨学金貸付制度が創設されます。募集予定人員は五十名です。(八、四四〇万円)

#### 補助教材 全額公費負担に

児童・生徒の学力、学習意欲向上を図るための補助教材を、区が全額負担する

ことになり、保護者の負担が軽減します。さらに学習材料が充実され、漢字、数学、英語の検定受験料の助成拡大がはかられます。(一億二、二七二万円)

#### 私立幼稚園の保護者に補助金増額

私立幼稚園に通っている保護者の経済的負担を軽減し、公立幼稚園との保護者負担の格差を是正するため、私立幼稚園保護者補助金が増額されます。(二億八、三六六万円)

#### リーディングアダプター スタッフ 配置期間拡大

児童生徒の読書に対する興味・関心を向上させ、学習活動の支援の充実を図るための、小・中学校におけるリーディングアダプター、リースタッフの配置が、年

間三五週に拡大されます。(一、八二九万円)

### 区民の健康を守る

#### 成人歯科健診二〇歳から

歯周疾患予防を目的として行われていた、成人歯科健診の対象年齢がこれまでの二十五歳以上から、二〇歳以上に拡大されます。さらに年一回健診から年二回健診となります。健診は全額公費負担です。(一億三、四七二万円)

#### 妊産婦健診の助成、一回に

安心して健やかな妊娠・出産を迎えることができるよう、妊婦健康診査にかかる費用の助成が一四回に拡大され、健診内容の充実も図られます。(二億九、〇二〇万円)



#### すっぴんちゃんフッ素塗布 無料化と対象が拡大

幼児期からのむし歯予防

などの口腔ケアの関心を高めるため、すっぴんちゃんフッ素塗布の自己負担金が廃止され、無料化されます。また対象年齢はこれまでの年度内に四歳となる幼児に限られていましたが、これが年度内に六歳となる幼児まで拡大されます。(二、一七八万円)

### 環境対策

#### 緑のカーテンプロジェクト

地球温暖化防止とヒートアイランド対策の一環として、つる性植物による区有施設の壁面緑化を行います。遮光と蒸散作用で周辺温度の低減を図ります。(二六九万円)

#### 解体工事への立ち入り調査

建築物解体工事の際のアスベスト飛散対策を充実するため、解体工事届け出の際、新たにアスベストに対する調査報告書の提出を義務づけ、検査を要する物件に対し、アスベスト含有検査を実施します。(七八八万円)

### 資源・プラスチック回収

新たな中間処理施設の稼働を受け四月から大規模集合住宅に先行実施、十月から区内全域で、すべてのプラスチックの資源回収を実施します。(六億七、四九〇万円)

### 地域の魅力の向上

#### 中小企業リフレッシュ 出前相談プロジェクト

事業の承継や経営改善などに悩む区内中小業者への相談体制を充実させるため、中小企業巡回相談体制を強化するとともに、訪問調査等を実施し、専門家チームの派遣など新たな出前相談体制について検討を開始します。(九五〇万円)

#### 商店街灯補助 国道・都道にも

商店街灯への補助金は、区道に設置された街灯には補助がありました。国道・都道は対象外でしたが、党区団が昨年の決算委員会で、「国道・都道の商店街灯も補助すべき」と要求。区長は、「来年度予算編成の中

裏面もご覧ください。

### なんでも相談会

☆毎月第3月曜日、午後6時30分より 青山福祉会館 2階講習室Aを予定  
☆事前にご連絡いただくと幸いです。☆連絡先…風見宅Tel3400-5015 控室Tel3578-2945

# これからも要求実現に向けてがんばります

で検討する」との答弁を引き出し、実現しました。  
(六、五〇二万円)

## 安全とくらし

### 障害者総合相談窓口の設置

障害者やその家族が生活全般にわたって相談することが出来る専門の相談員による、総合的な相談窓口を設置します。(七四四万円)

### 福祉車両購入費への助成

車いす利用者の外出を支援するため身体障害者本人または親族が福祉車両(車いす用)を購入する際、三〇万円を限度に購入費用の一部を助成します。  
(一五〇万円)



### 高齢者向け地域セーフティネットワーク構築

高齢者が、住み慣れた地域で孤立することなく安心して生活(ライフライン)、町会・自治会、民生委員・児童委員、警察・消防など、地域

の活動主体を生かして、高齢者の地域におけるセーフティネットワークを構築します。  
(四三七万円)

### 介護保険サービス事業者への支援

事業者が第三者評価を受けた際の審査費用や評価後の改善取り組み事業の経費に対する助成上限額を増額し、管理者などへの研修を充実します。また、介護サービスの適正な利用についてのパンフレットを作成し区民等への情報提供を充実します。さらに、事業者のケアプラン作成の指導・助言の強化、優良事業者の表彰を行い、事業者のレベルアップをはかります。  
(三、一五〇万円)

### 医療ケアが必要な方の通所施設を整備

医療的ケアが必要な重症心身障害児(者)の日常生活の場を、区内に確保する事を目的とした通所事業を新たに実施するため、「新橋はつらつ太陽」に受け入れ態勢が整備されます。  
(四、五七一万円)

### 救急医療の迅速・適切化

高齢者や障害者等が、かかりつけ医・服薬・緊急連絡先など救急措置に必要な情報を容器(救急医療情報キット)に収め、あらかじめ保管しておきます。急病等で救急車の措置を受ける際、救急隊員が収められている情報を活用し迅速かつ適切な処理を行えるよう、消防庁、医療機関等と連携システムを構築すること、区民の安全・安心を確保します。  
(九八四万円)

### 氷川山車の復興支援

昨年赤坂のまちを巡幸した氷川山車、来年度も二台目の復興のための予算が計上されました。  
(一、三六〇万円)



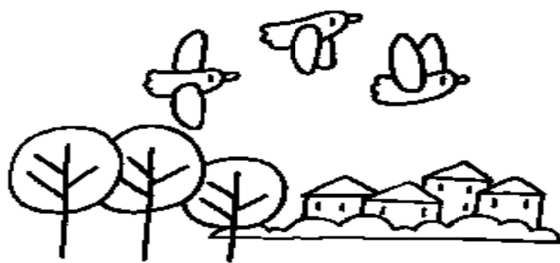
### 高齢者向け福祉施設整備

特別養護老人ホームの入所待機者の解消を目指し、南麻布四丁目特別養護老人ホーム等の福祉施設を整備する事業者に対し、建設費を補助します。  
(一八億四〇七万円)

### 高齢者・心身障害者(児)福祉美容サービス

在宅で寝たきり状態にある高齢者・重度心身障害者(児)に実施している美容サービスについて、年四

回から六回に増やすこともに、自己負担を五百円に引き下げます。(四八〇万円)



## まち破壊の再開発に31億円もの補助金

08年度予算に、森ビルなど大企業が中心の再開発事業に31億円もの補助金が計上されています。

「環境を破壊する高層ビルはいらない」、「これ以上のまち破壊はごめん」、「なぜ大企業に多額の補助金をだす必要があるのか」、これが多くの区民の声です。ところが、区民の声には耳を貸すことなく、大企業の再開発に湯水のように補助金の名目で、多額の税金が使われています。

来年度だけで31億円もの税金投入が計画されています。これから9年間で、約200億円が補助金として計画されています。

党区議団は、大企業の開発への補助金支出には一貫して反対しています。

- ◆三田小山町地区……………12億円
  - ◆赤坂4丁目薬研坂南地区…6億円
  - ◆三田小山町東地区……………9億円
  - ◆六本木一丁目南地区……………23億円
- など区内7地区  
(千万円以下切り捨て)

### 田町駅東口北地区の開発にも多額の税金 駅前の一等地を大企業に提供

田町駅東口には、芝浦・港南支所、スポーツセンター、芝浦小学校・幼稚園など区の施設がたくさんあります。駅前の一等地と、土壌汚染があり、現在土の入れ替えを行っている東京ガスの所有地との交換を前提に、開発を進めようとしています。

区の施設の基本計画策定など、2008年度予算に3億1千万円もの予算を計上しています。

ご質問やご要望は党区議団へお気軽にご連絡ください